

法人名 社会医療法人白鳳会
所在地 郡上市白鳥町白鳥2-1

財 産 目 録
(令和 5年 3月31日現在)

1. 資 産 額	3,713,117 千円
2. 負 債 額	1,038,043 千円
3. 純 資 産 額	2,675,074 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,386,871
B 固 定 資 産	1,326,245
C 資 産 合 計 (A+B)	3,713,117
D 負 債 合 計	1,038,043
E 純 資 産 (C-D)	2,675,074

土 地 (法人所有 賃借 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (法人所有 賃借 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 社会医療法人白鳳会
 所在地 郡上市白鳥町白鳥2-1

貸 借 対 照 表
 (令和 5年 3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	2,386,871	I 流動負債	353,854
現金及び預金	1,924,246	買掛金	5,575
事業未収金	437,966	未払金	182,127
たな卸資産	20,032	預り金	21,701
その他の流動資産	4,626	賞与引当金	75,000
II 固定資産	1,326,245	1年以内返済長期借入金	66,275
1 有形固定資産	1,173,024	その他の流動負債	3,174
建物	744,188	II 固定負債	684,188
建物附属設備	7,034	長期借入金	217,622
構築物	1,738	退職給付引当金	466,566
医療用器械備品	55,887	負債合計	1,038,043
その他の器械備品	7,068	純資産の部	
車両及び船舶	0	科目	金額
土地	357,105	I 積立金	2,675,074
2 無形固定資産	3,366	設立等積立金	8,951
ソフトウェア	3,305	繰越利益積立金	2,666,122
その他の無形固定資産	61	純資産合計	2,675,074
3 その他の資産	149,855	負債・純資産合計	3,713,117
投資有価証券	5		
長期貸付金	17,171		
保険積立金	132,454		
その他の固定資産	224		
資産合計	3,713,117		

法人名 社会医療法人白鳳会
 所在地 郡上市白鳥町白鳥2-1

損 益 計 算 書
 (自 令和4年 4月 1日 至 令和5年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,283,966
2 事業費用		
(1) 事業費	1,660,640	
(2) 本部費	364,237	2,024,878
本来業務事業利益		259,088
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		44,884
2 事業費用		52,555
附帯業務事業損失		7,671
事業利益		251,417
II 事業外収益		
受取利息	46	
補助金収入	2,907	
その他の事業外収益	6,952	9,906
III 事業外費用		
支払利息	819	
その他の事業外費用	4,195	5,014
経常利益		256,308
IV 特別利益		
固定資産売却益	72	72
V 特別損失		
固定資産除却損	0	
固定資産圧縮損	2,907	2,907
税引前当期純利益		253,474
法人税・住民税及び事業税		—
当期純利益		253,474

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

- ・ 棚卸資産
最終仕入原価法
- ・ 投資有価証券
時価の無いもの：移動平均法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

- ・ 有形固定資産
定率法による。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用している。
なお、主な耐用年数は次のとおり。

建物	7年～47年
建物附属設備	6年～15年
構築物	10年～20年
医療用器械備品	4年～10年
その他の器械備品	4年～12年
車両及び船舶	5年～6年

- ・ 無形固定資産
定額法による。
なお、法人利用のソフトウェアの耐用年数については法人における利用可能期間（5年）に基づいている。

3. 引当金の計算基準

- ・ 賞与引当金
職員に対し支給する賞与の支出に備えるため、当会計年度の負担する支給見込み額に基づき計上している。
- ・ 退職給付引当金
職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務を簡便法（退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法）により計算し計上している。

4. 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式による。
ただし、資産に係る控除対象外消費税等は発生事業年度の期間費用としている。

5. その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

・補助金等の会計処理

固定資産を購入する目的で受取った補助金等については、受取った会計年度に一括して収益として計上している。

なお、対象となる固定資産については法人税法上の圧縮記帳が認められている場合は、固定資産を直接減額する方法によって処理している。

6. 担保に供されている資産に関する事項

【担保に供している資産】

科 目	金 額 (千円)
建 物	389,585
土 地	166,796
計	556,381

【担保に係る債務】

科 目	金 額 (千円)
長期借入金 (1年内返済予定を含む)	146,759

7. その他医療法人の財政状態又は損益状況を明らかにするために必要な事項

・有形固定資産減価償却累計額 3,757,288 千円

・退職給付に係る会計基準の適用時差異の未処理残高 111,202 千円
残処理年数 6 年

・補助金等の内訳等

(単位：千円)

内 訳		交付者	金 額	計上区分
施設整備	ICT 補助金	岐阜県	1,485	事業外収益
	オンライン資格確認端末購入補助金	社保支払基金	1,422	事業外収益
	小 計		2,907	
運営費	コロナ患者受入協力金	岐阜県	6,800	本来業務
	コロナ感染症病床確保事業	岐阜県	172,835	本来業務
	救急医療運営負担金	郡上市	11,300	本来業務
	その他		25,669	本来業務
	小 計		216,604	
計			219,511	